

令和5年度 夏休みのしおり 実り多き夏休みのために



＜夏休み期間＞
町内各小中学校→7月26日(水)～8月21日(月)
弟子屈高等学校→7月26日(水)～8月20日(日)

- ▶命を大切にしよう
- ▶生活のリズムを守ろう
- ▶非行を起こさないようにしましょう
- ▶事故には十分に注意しよう

- ▶外出するときには、帰宅時間や行き先を保護者に必ず伝えましょう。
- ▶ゲームセンターやカラオケボックスなどの遊技場を利用する際は、学校のルールを守りましょう。
- ▶立入禁止区域など危険な場所には行かないようにしましょう。
- ▶帰宅時間を守りましょう。(小学校・中学校・高校で異なります)
- ▶小中学生のみでのキャンプ・外泊は禁止です。
- ▶計画を立てて学習に取り組み、苦手な範囲を復習しましょう。
- ▶「弟子屈町メディアルール」を守り、インターネットを通じたトラブルには十分気をつけましょう。

町民の皆さんへ 子どもたちが楽しみにしている夏休みがいよいよ始まります。長期の休みでは、解放感から不規則な生活習慣になったり、様々な誘惑に乗ってしまったり、不適切な行為に走る恐れがあります。また、インターネットを通じたトラブル等も全国各地で多発しています。子どもたちには、家庭での生活を中心に、楽しく、安全かつ有意義に過ごし、また、地域の一員として自律的に生活し、人と人との絆を強めていってほしいと願っております。町民の皆様におかれましては、見守りの輪を広げ、時には叱咤激励していただけるとありがたく存じます。地域の子どもたちに関心を持っていただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

弟子屈町生徒指導連絡協議会・弟子屈町教育委員会

弟子屈町・弟子屈防犯協会・川湯防犯協会・弟子屈町少年補導員連絡協議会
弟子屈警察署 ☎482-2110 川湯駐在所 ☎483-2151

弟子屈小学校 ☎482-2044 川湯小学校 ☎483-2041 和琴小学校 ☎484-2061 美留和小学校 ☎482-1097
弟子屈中学校 ☎482-2071 川湯中学校 ☎483-2337 弟子屈高校 ☎482-2237

(広告)

完全予約制 hair&eshctic salon

森のcouper

〈モリノクーブ〉
あなたの個性を引き出す
ヘアスタイルを提案します

弟子屈町川湯温泉6-6-16
お問合せ・ご予約：TEL 090-7279-9421

税込み価格

- ◆カット.....4,000円
- ◆パーマ&カット.....8,400円
- ◆カラーカット.....8,400円
- ◆エア〜ウェーブパーマカット.....12,500円
- ◆フェイシャルエステ.....4,000円
- ◆リンパトレナージュ(40分).....4,000円
- ◆ヘッドスパ(20分).....2,200円

高校生以下の料金はプラス200円

今後ともお客様に満足頂けるように一層の技術やサービスの向上に努めてまいります。
森のcouper(クーブ) 狩野 葉子

クーブ 森のcouper

7月営業日 2023

日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	④	5	6	7	8
9	10	⑪	12	13	14	15
16	17	⑮	19	20	21	22
23	24	⑮	26	27	28	29

○→定休日 予約制

午前9:00～応相談(予約制)

※偶数月は神奈川県湘南にて美容室を営業しております。

No.20 弟子屈町生徒指導連絡協議会便り

令和5年7月1日

「子どもたちの健全な成長を」 「確かなものにするために」

今年度、弟子屈町生徒指導連絡協議会の会長を仰せつかりました弟子屈中学校長の小林一博と申します。どうぞよろしくお願いたします。

弟子屈町民の皆さまには、平素から町の児童生徒の健全育成のためにお力添えを頂いていることに加え、本会の活動に對しても格別なご理解とご協力を頂いておりますことに心から感謝申し上げます。

3年あまり続いたコロナ禍もようやく収束傾向が見られ、5類への移行によりポストコロナに向け日常の社会生活も変化しつつあります。町内各小中学校では、今後とも感染症対策の指針に基づき、子どもたちの健全な心身の成長のために教育活動の立て直しを各校で創意工夫しながら進めているところです。

しかしながら、これまでマスクやソーシャルディスタンスを意識した生活や思いっきり大きな声を出して活動するなど直に身体を触れあう機会を失った子どもたちにとって、この3年にも及ぶ影響は計り知れないと考えております。

これまでの国際調査の結果から日本子どもたちは、自己肯定感が低いと指摘されています。もちろん、謙虚さを美

徳とする日本ならではの思考や習慣も大いに影響しているとは思いますが、もし、子どもたちの「存在承認」まで低下しているのであれば由々しき問題です。

これまで私が、児童心理など教育について学んだことの中で、勤務してきた学校の保護者や教職員に紹介してきたことがあります。「人に優しさや親切心など幸せを与えることができる人は、自身の「存在承認」のコップから水が溢れている」と言うものです。

「存在承認」とは、自分の存在そのものへのゆるぎない確信です。その他、健全に成長するために子どもに欠かせない承認には、次のものがあります。

「行動承認」・・・幸せな自己実現のためにためまぬ努力をすることの確信
「成果承認」・・・幸せな自己実現を手に入れたことの確信

そして、承認欲求には、順番が特に重要であり、「存在承認」↓「行動承認」↓「成果承認」の流れで習得していくことの重要性が求められています。そのため、近年見られる子どもの悩みや心の問題に起因する事象は、存在承認が子どもに不十分のまま、家庭や学校など社会の大人が求めてしまうことに、要因の一つがあるとされています。

子どもに「存在承認」のコップが満たされていない中で、「いい子でいなさい」「ちゃんと勉強しなさい」などの行動や「テストは〇〇点以上でなければダメ」

「〇〇の合格」などの成果のみを求め続けてしまえば、子どもは親や教師などの大人に、問題行動を起こし条件付き愛情かどうかを試すようになると言われてしまいます。自身の「存在承認」のコップが満たされなければ、他者承認を満たすことができないことは当然のことです。

まず、最も重要なことは、子どもの存在承認のコップを満たしてあげることです。それが一番身近でできるのは保護者です。子どもたちが学校に入学した後は、保護者と共に協力を頂きながら、学校では教員も意識して関わることを求められます。

長く続いたコロナ禍により、子どもたちへの「存在承認」に影響を与えているのであれば、家庭のみではなく、学校と地域も共通理解のもと協力して子どもたちの健やかな成長に取り組みたいと考えております。今年度の活動へのご協力をよろしくお願いたします。

弟子屈町生徒指導連絡協議会
会長 小林一博
(弟子屈中学校長)

町内団体の取り組みを紹介 〜川湯中学校〜

川湯中学校生徒会は、二十七名の会員が所属し、書記局を中心に、生徒会活動を通して明るく楽しい学校づくりを進

めています。中でも特色ある活動として「Happy School Life」運動と「S(生徒の)K(距離を)C(縮める)」運動があります。「Happy School Life」運動は、楽しい学校生活を送るためのキーワードを生徒から募集して生活目標を決定し、その文言を横看板にして掲示し、いつでも確認できるようにしています。

「SKC」運動は、昼休みに書記局が司会運営を行い、全校生徒が一つになるためのレクレーションを行っています。また、「コミュニティ運動会や川中祭などの学校行事の司会運営や、赤い羽根共同募金の啓発活動も行っています。

多くの生徒が関わる委員会活動では、生活保健専門委員会による環境ISO活動やロッカー点検などによる過ごしやす

校内環境づくり、文化広報専門委員会が行う昼の放送(クイズ、など)など、ゲストを招いてのトークコーナー、心理テストなどを通して、給食の時間を明るく盛り上げています。



問い合わせ先/弟子屈町生徒指導連絡協議会 事務局(弟子屈中学校) ☎482-2071